伊方発電所3号機 定期検査の中断に伴う 安全上重要な機器の一部復旧作業の実施について

当社は、伊方発電所においてトラブルが続いたことを重く受け止め、伊方発電所3号機第15回定期検査の作業を中断し、トラブルの原因究明と再発防止対策の策定に取り組んでいるところですが、そのとりまとめおよびその後の定期検査再開には一定の期間を要する見込みです。

プラント停止中は、通常2系統設置している使用済燃料ピットの冷却に必要な機器や 非常用ディーゼル発電機等の安全上重要な機能を有する設備を1系統ずつ交互に点検す る運用としています。

現在、1系統で行っていた点検を中断し、別の1系統のみで必要な機能を確保していますが、この状態が長期間継続すれば、使用している1系統の運転継続期間が長期化するため安全性・信頼性維持の観点から、系統の切り替えが必要となります。

このため、伊方発電所の運用管理上必要な作業として、分解した状態で保管している機器の点検を完了させて復旧し、2系統を確保することとします。

当社は、引き続き、連続トラブルの原因究明と再発防止対策の策定に全力を挙げて最優先で取り組んでまいります。

